

わっしょい



情報誌「わっしょい」に込めた想い…

私たちが住んでいる社会には、たくさんの重くて大きい問題が山積しています。高齢者層の問題、環境汚染の問題、福祉の問題、家族の問題、教育の問題と数え上げれば、本当に多くの問題があります。私たちはその問題を前に、尻込みをしてしまいます。けれども、一人では持ち上がらなくても皆で力を合わせれば持ち上がるかもしれません。そうです、ワッショイです。ワッショイとかけ声をかけてみんなで持ち上げてみたいのです。そんな願いをこめて「わっしょい」と名づけました。

たいとう地域活動メッセ × 市民活動シンポジウム

—「つながる」ことで深まる想い—

台東区には約250のNPO法人をはじめ、ボランティアグループなど多様な分野で活動している地域活動団体があり、各団体それぞれが持つ「色」を活かし、「強み」を持って地域で日々活動しています。

そんな台東区を愛する住民とそれぞれの強みを持った団体のつながりが強くなることで、可能性は無限に広がります。そのつながりは台東区にとって、どれだけの相乗効果を生み出すのでしょうか。

今回のわっしょいでは、地域で活動する団体同士の強みを活かしたつながりをテーマとした市民活動シンポジウムと新たなつながり作りのきっかけの場として今回初めて実施した、たいとう地域活動メッセ2019についてご紹介します。

たいとう地域活動メッセ2019 ～ココからつながる～を開催しました



開会セレモニーの様子

地域で活動する団体の取り組みを周知PRするとともに、団体間の交流を深めることを目的とした「たいとう地域活動メッセ2019～ココからつながる～」を2月17日(日)に隅田公園リバーサイドギャラリーにて開催しました！
当日の様子をご紹介します。



ハートで

台東

イベントの様子

当日は、地域活動団体がパネル展示を行うとともに、会場奥の共同スペースでは、団体紹介プレゼンテーションを行いました。

会場では、来場者だけでなく参加している団体同士で交流している姿も多く見ることができました。



パネル展示

出展スペースでは、団体ごとに工夫を凝らした個性あふれるパネル展示や団体の活動に関わる様々な物販、子供も楽しめる体験コーナーの場など、それぞれの団体の「色」を活かした出展が行われました！



共同スペース

共同スペースでは、スライドを活用した活動紹介やワークショップなどの発表が行われ、団体同士の交流が多く見られました！



両イベントを通してのセンターからのメッセージ

たいとう地域活動メッセ2019では「台東区にこんなに色々な活動している団体があると思わなかった。」「このようなイベントは団体とつながりをもつ良い機会になりますね。」などのお声をいただき、**市民活動シンポジウム**では、自分たちの強みを活かして「子供の居場所を増やしたい」、「外国人の親子が交流できる場を作りたい」などといった力強い声が上がりました。二つのイベントには「つながり」という共通点があります。メッセでは、団体活動の紹介・交流の場として今回実施し、シンポジウムではそれぞれの団体がつながった例を紹介しました。

市民活動シンポジウム

「きっかけは何でもアリ! 出会えばWin-Win」を実施しました

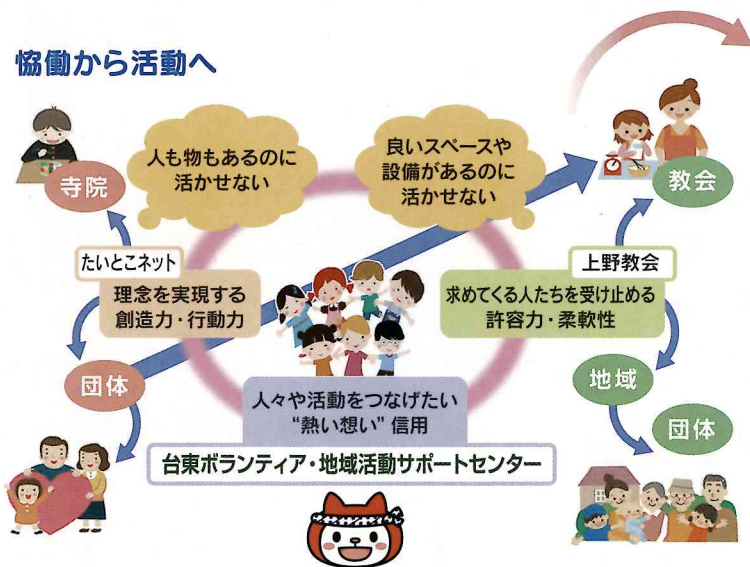
淑徳大学教授の稲垣美加子氏のコーディネートのもと、パネリストとして、NPO法人 台東区の子育てを支え合うネットワーク (以下たいとこネット)の石田真理子氏、日本ホーリネス教団 上野教会(以下上野教会)の松本順氏、台東区社会福祉協議会 台東ボランティア・地域活動サポートセンター(以下センター)の萩元杏実氏の3名より、たいとこネットと上野教会がセンターを通じてつながり、協働で子ども食堂・学習支援を実施している事例を紹介しました。



つながる

台東区

協働から活動へ



コーディネーター

淑徳大学 教授
いながき みかこ
稲垣 美加子 氏



協働していくことで自分たちの強みや力に気付くことができ、相手の強みからも学ぶことができます。そこから更に新しい活動へと展開することもできます。これを機にセンターを活用して新しい出会いを見つけてください。



日本ホーリネス教団 上野教会
まつもと じゅん
松本 順氏

初めは自分達だけで活動する予定でしたが、協働することで思っていたよりもはるかに大きな成果が出ました。



NPO法人 台東区の子育てを支え合うネットワーク
いしだ まりこ
石田 真理子 氏

つながったことで子供達一人一人へのケアのクオリティが上がり、色々なことが解決できるようになりました。



台東ボランティア・地域活動サポートセンター
はぎもと あずみ
萩元 杏実氏

団体同士をつなぐときに大切にしていることはお互いに何を求め、どんなビジョンを持っているのかを共有し、温度の調整役として真ん中の立ち位置にいる事です。



市民活動シンポジウムの様子

団体同士が出会い、交流を深める中、両イベントを通して、センターも新たなつながりを得ることができました。センターでは今後もこれから地域活動や社会貢献活動を始めてみたい方、地域の団体とつながって何かをしたい方をサポートしていきます。また、今後も地域の新たな一面を発見する機会としてセンターは情報誌「わっしょい」を通して皆様に地域の情報を発信していきます!





お知らせコーナー (これからの予定)

1 無料 NPOのための個別相談の実施 (平成31年4・5月)

専門職による団体運営に関する無料相談を実施しています!

会計・税務	4月12日(金) ①14:00~ ②15:00~
	5月23日(木) ①14:00~ ②15:00~
法律	4月11日(木) ①14:00~ ②15:00~
	5月15日(水) ①14:00~ ②15:00~
労務	4月17日(水) ①14:00~ ②15:00~
	5月14日(火) ①14:00~ ②15:00~



※申込みの切は各実施日の1週間前

※専門相談を希望される方は、希望日時・団体名・参加者の氏名・電話番号を記入の上、電話・FAX・メールのいずれかで下記までお申し込みください。

2 区と共に実施する協働事業の提案を募集します!

台東区では、地域活動団体等からの協働事業提案を募集しています。

「協働事業提案制度」は、地域活動団体等から事業提案を募集し、区と協働で実施することで公共サービスの充実や地域の課題解決を図ることを目的とした制度です。

■募集する事業

- ①区設定テーマ「孤立しがちな妊産婦の交流の場への誘い出し」への提案
- ②団体の専門性、自由な発想を活かした自由提案

■事前ヒアリング申込期間

応募にあたっては、区のHPまたは募集案内をご覧ください、事前ヒアリングシートを添えてお申し込みください。

▶申込締切: 4月5日(金) ※要ヒアリングシート提出

▶実施期間: 4月8日(月)~4月19日(金)

▶申込先: 台東区社会福祉協議会
台東ボランティア・地域活動サポートセンター

TEL: 03-5828-7012 / Eメール: taito-vc@jcom.home.ne.jp

■事業提案制度に関する問合せ先

台東区区民部区民課協働・多文化共生係 TEL: 03-5246-1126



〈センター開所時間〉

平日: 8時30分~17時15分
毎月第3土曜日: 9時00分~17時00分
(祝日、年末年始を除く)
※5月に関しては第4土曜25日となります。

編集後記

先日、たいとう地域活動メッセ2019が盛況に終わりました。団体の活動PRと団体同士の横のつながり作りを目的に実施したイベントでした。団体間で新たなつながりができたのであればセンターとしてうれしい限りです。

台東ボランティア・地域活動サポートセンター情報誌

わっふより 第63号

発行 2019年3月

発行者 社会福祉法人 台東区社会福祉協議会

台東ボランティア・地域活動サポートセンター

〒110-0004 台東区下谷1-2-11

Tel. 03-3847-7065 Fax. 03-3847-0190

E-mail taito-vc@jcom.home.ne.jp

URL http://taito-sc.genki365.net/

(台東区地域活動支援サイト)